

6月26日 の海外相場

COMEX/NYMEX (\$)	Gold (Dec)	Silver (Dec)	Platinum (Oct)	Palladium (Dec)
Open	2,331.9	29.198	999.5	935.0
High	2,334.8	29.413	1,037.5	957.5
Low	2,305.1	28.902	997.3	915.5
Settlement	2,308.6	29.025	1,025.3	927.0
Change	-22.2	-0.168	26.3	-9.2
EFP	\$11.00	\$11.70	¢ 0.50	¢ 1.50
			-\$1.00	\$2.00
				-\$7.00
				-\$2.00

Fixing Prices

LBMA/LPPM Fixing (\$)	AM	PM
Gold	2,316.10	2,299.65
Silver	28.835	-
Platinum	997.00	1,002.00
Palladium	956.00	938.00

コメント

Precious Metal

プラチナ：上昇、金・銀・パラジウム：下落。

26日は米国利下げ観測後退に合わせて金利を生み出さない貴金属の投資妙味が薄れ、プラチナ以外で軟調に推移した相場であった。欧州時間、特段経済指標の発表は無く米国債利回りが堅調に推移したことに合わせてドル買いが進展すると、閉場間際にプラチナ以外で下落した。米国時間、米国新築住宅販売件数（5月）が61.9万件（予：65.2万件）と不調でありドル買いが落ち着くと、その後金・パラジウムは横ばい基調、銀・プラチナは揉み合いを見せた。プラチナは6月13日以降の上昇傾向に押されて買いが入り、堅調に推移した。

FX

ユーロドル：下落、ドル円：上昇。

ドル円は、米国利下げ観測後退に合わせて堅調に推移し、約37年半ぶりの高値である160.20を突破し一時160.41まで上昇した。神田真人財務官が「行き過ぎた動きには必要な対応を取っていく」と述べると一時160.02付近まで下落したが、その後も堅調に推移し最終的に160.81となった。ユーロドルは、米国利下げ観測後退に合わせて5月1日以来の安値である1.0666まで下落した。その後トピア中銀カザークス総裁が「金融緩和を急ぐ必要は無い」と発言すると揉み合いを見せ、最終的に1.0681となった。尚、ユーロ円に関しては、1999年にユーロが導入されて以来最高値の171円台後半をつけた。ドル円：160.81/ユーロドル：1.0681

6月24日 週の経済指標一覧

	06/24 (月)	06/25 (火)	06/26 (水)	06/27 (木)	06/28 (金)		
USA	米・コンファレンスボード消費者信頼感指数6月	前 102.0 予 100.1	米・新築住宅販売件数5月	前 63.4万件 予 65.2万件	米・実質GDP第1四半期	前 1.3% 予 1.5%	
					米・耐久財受注5月	前 0.6% 予 0.1%	
					米・中古住宅販売成約指数5月	前 -7.7% 予 -	
						米・PCEデフレ率5月	前 0.3% 予 0.0%
Asia			豪・消費者物価指数5月	前 3.6% 予 3.8%	フィリピン・BSP翌日物借入金金利6月	前 6.50% 予 6.50%	
Europe	独・Ifo景況感指数6月	前 89.3 予 89.4			スウェーデン・政策金利6月	前 3.75% 予 3.75%	
					トルコ・中銀政策金利6月	前 50.00% 予 50.00%	

Source: Yahoo Finance

COMEX/NYMEX 投機的建玉

2024/6/18	Gold (Mil oz)	Silver (Mil oz)	Platinum (koz)	Palladium (koz)
Long	34.5	597.3	2,755.2	1,161.5
Short	7.0	4,960.7	1,533.7	2,456.4
Net	27.5	-4,363.5	1,221.6	-1,294.9
Change	1.1	-0.4	47.4	49.4

Source: CFTC

他社への転送・転用 堅くお断りいたします。

当資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、その正確性、完全性を保障するものではありません。当資料はお客様の取引判断の参考となる情報提供を目的としており、弊社は、この情報の使用結果について一切責任を負いません。